「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

＊ 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	建築		
対象となる学年	小学校　全学年 中学校　全学年 特別支援学校　全学年		
対象となる科目（例）	図工、美術		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	３回	1回の所要時間	120分
実施可能人数	６人～（２人でも組み立てられますが時間がかかります。）		
実施団体	団体名　有限会社　ＳＡＮ計画 代表者名　佐竹真知 担当者名　佐竹真知		
連絡先所在地等	〒627-0239 京都府京丹後市丹後町遠下17 TEL / 0772-76-9005　FAX / 0772-76-9015 Email / san-plan@orange.zero.jp		
団体、講師のプロフィール	・佐竹真知　埼玉県出身 1989～2002年（株）象設計集団　勤務 大学生を集めた建築ワークショップをスタッフやリーダーとして、数多く関係。 2000年　宇川温泉の設計監理のため、丹後町に移住。 2002年　有限会社　ＳＡＮ計画　設立、現在に至る。 住宅、店舗、公共施設などの設計活動を展開中。 2010年　網野高校美術部ワークショップで竹の建築製作。 ・岡田成穂　京都市内在住 クリノハ制作舎主催　象設計集団で佐竹と協働し、現在も時々協働している。		
実施可能な時期（期間）	4月～11月		

■実施内容

対象となるプログラム	体験
テーマ（タイトル）	身近な材料でドームをつくろう
趣旨・目標ねらい	身近な材料での工夫を通じて、身体で感じられる人を包む空間作りを楽しむ。
全体計画（案）	１回目 ・ガイダンス　建築の話、ドームの話、 ・新聞を丸めて、材料（棒）づくり ２回目 ・棒加工して部材完成。 ３回目 ・棒を組み立ててドームにし、模造紙やセロファンを貼り、囲われた空間とする。 人数が多ければ1,2回を1回で出来ます。製作ドームの数は生徒数に応じて増やすことも出来ます。
実施場所	1,2回目　教室、 3回目　広い屋内（ホール、体育館など）
講師等	講師１人、スタッフ１～３人　生徒数に応じて
備　考	**・必要な備品、設備等（学校側で用意して頂きたいもの）** 新聞紙 **・その他留意点** 組み立てたドームは4m×4m×高さ2m　程度ですが、組み立てる途中で7m×7m程度の場所が必要です。ドームは新聞紙で華奢なので、ボールなどが当たると壊れます。